

お客様各位

カタログ等資料中の旧社名の扱いについて

2010年4月1日を以ってNECエレクトロニクス株式会社及び株式会社ルネサステクノロジが合併し、両社の全ての事業が当社に承継されております。従いまして、本資料中には旧社名での表記が残っておりますが、当社の資料として有効ですので、ご理解の程宜しくお願ひ申し上げます。

ルネサスエレクトロニクス ホームページ (<http://www.renesas.com>)

2010年4月1日

ルネサスエレクトロニクス株式会社

【発行】ルネサスエレクトロニクス株式会社 (<http://www.renesas.com>)

【問い合わせ先】 <http://japan.renesas.com/inquiry>

RENESAS TECHNICAL UPDATE

〒100-0004 東京都千代田区大手町 2-6-2 日本ビル

株式会社 ルネサス テクノロジ

問合せ窓口 <http://japan.renesas.com/inquiry>E-mail: csc@renesas.com

製品分類	MPU&MCU	発行番号	TN-SH7-A640A/J	Rev.	第1版
題名	コンペアマッチタイマ (CMT) 使用時の注意点について		情報分類	技術情報	
適用製品	SH7705 グループ	対象ロット等	関連資料	SH7705 ハードウェアマニュアル Rev.2.00 (RJJ09B0075-0200)	
		全ロット			

SH7705 グループのコンペアマッチタイマ (CMT) からの DMA 転送要求について、下記の注意事項がございます。
ご理解、ご了承いただきますよう、お願いいたします。

コンペアマッチタイマ (CMT) からの DMA 転送要求は、最初にコンペアマッチした時から要求を始め、ダイレクトメモリアクセスコントローラ (DMAC) の DMATCR に設定した回数の DMA 転送終了後、自動的に要求出力を停止します。

CMCSR の CMF、CMR ビットを 0 にクリアした場合でも、DMA 転送は途中で停止せず、DMATCR に設定した回数の DMA 転送が終了するまで DMA 転送要求を出し続けますのでご注意ください。

コンペアマッチ毎に 1 回の DMA 転送をする場合は、DMATCR を 1 に設定し、DMA 転送終了毎にダイレクトメモリアクセスコントローラ (DMAC) の DMATCR、CHCR、DMAOR 各レジスタを設定し直してください。

以上